

BALMUDA

管理用コード



Rev 1.0

# BALMUDA The Cleaner Lite

充電式掃除機（家庭用）

C02A シリーズ

取扱説明書 **保証書付**

日本国内専用

日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。

**FOR USE IN JAPAN ONLY**  
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

このたびは、「BALMUDA The Cleaner Lite」をお求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意」(P.7)をお読みください。また、「△」マークと併記されている内容は特に注意してください。本書は保証書をかねております。「お買い上げ日・販売店名」がわかる購入証明書とともに、お読みになった後も大切に保管してください。

# BALMUDA The Cleaner Lite の特徴

究極のかけやすさを生み出す、ホバーテクノロジー を搭載しています。

ホバーテクノロジー①

## デュアルブラシヘッド

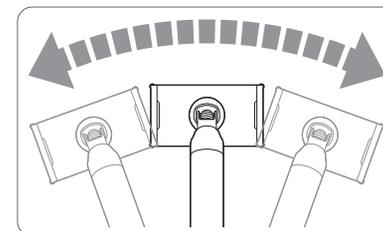
逆方向に回転する2つのブラシが床面との摩擦を減らし、まるで浮いているかのような軽々とした操作感をもたらします。

ホバーテクノロジー②

## 360°スワイプ構造

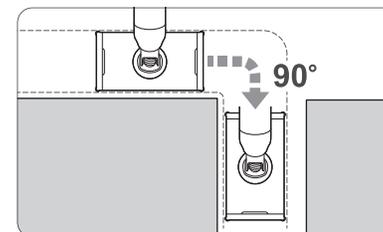
ヘッドと本体を繋ぐジョイントが、360°自在にヘッドの動きをアシスト。押し引きだけでなく、横へのスライドや回転など、今までにない動きでの掃除が可能です。

広い場所



横方向へのスライドで、広い面をすばやくきれいに。

家具まわり・せまい場所



ヘッドを縦向きにすれば、幅のせまいすき間もスムーズに。

# もくじ

---

## はじめに

製品ユーザー登録のお願い	3
ご相談窓口のご案内	3
パッケージ内容	4
各部の名前	5
安全上のご注意	7

## ご使用前に

組み立てかた（充電スタンド）	15
組み立てかた（スティックハンドル）	16
組み立てかた（ハンディハンドル）	17
充電のしかた	18

## ご使用方法

電源の入れかた／ランプの見かた	19
掃除のしかた	20
ゴミの捨てかた	22

## お手入れの方法

お手入れについて	24
ダストカップユニットのお手入れ	25
プレフィルターのお手入れ	28
ブラシヘッドのお手入れ	29
その他の部品のお手入れ	31

## お困りのときは

こんなときは	32
部品の交換	37

## 保証とアフターサービス／譲渡・廃棄について

保証とアフターサービス	39
譲渡について	39
廃棄について	39

製品仕様	40
------	----

保証書	42
-----	----

## 製品ユーザー登録のお願い

BALMUDA ではお客様に最適な製品サポートを受けていただくために、製品ユーザー登録をお願いしております。

登録には、本体に記載されているシリアルナンバーの入力が必要です。

ダストカップユニットを取り外した状態で確認してください。

シリアルナンバーは「S/N」の下の13桁の英数字です。

シリアルナンバー



製品ユーザー登録を行っていただくことで、保証期間内外に関わらず、お客様のサポートを円滑に行います。

修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い方法、お手入れに関するご相談はバルミューダサポートセンターまでお気軽にご連絡ください。

製品を熟知した専門スタッフが迅速に対応いたします。

ご登録はこちらから

[www.balmuda.com/reg/](http://www.balmuda.com/reg/)



※ブラシヘッドに記載されているシリアルナンバーは、製品ユーザー登録には不要です。

## ご相談窓口のご案内



### バルミューダサポートセンター

☎ 0120-686-717

電話

受付時間 9:00 - 18:00 (年中無休)  
通話料無料。携帯・PHSからもご利用になれます。  
IP 電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は  
0422-34-1705 におかけください。  
※通話料はお客様のご負担となります。

WEB

バルミューダ サポート Q

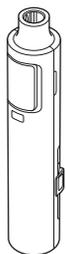
製品ごとのサポート情報ページに、よくあるご質問と回答を掲載しています。お問い合わせ前にご覧ください。

下記をご用意いただくと円滑に対応できます。

- ・ 取扱説明書および保証書 (本書)
- ・ 購入証明書 (領収書、納品書など)
- ・ シリアルナンバー (詳しくは左記をご覧ください)

# パッケージ内容

※各部品の数はいずれも1個です。

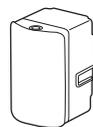


本体

本体取り付け済み



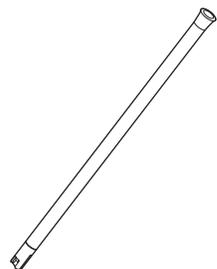
ダストカップユニット



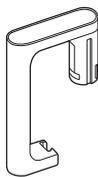
バッテリーパック



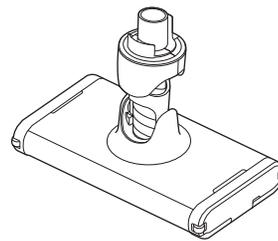
プレフィルター



スティックハンドル



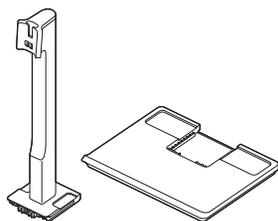
ハンディハンドル



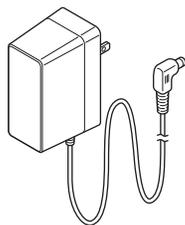
ブラシヘッド



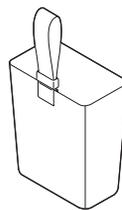
すきま用ノズル



充電スタンド



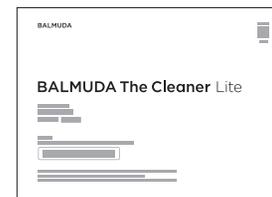
充電アダプター



ツールボックス



メンテナンスブラシ

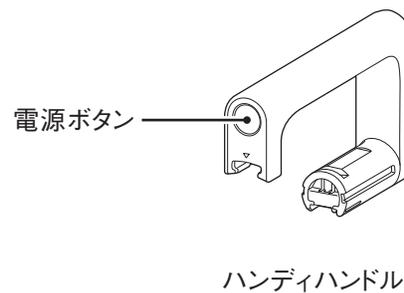
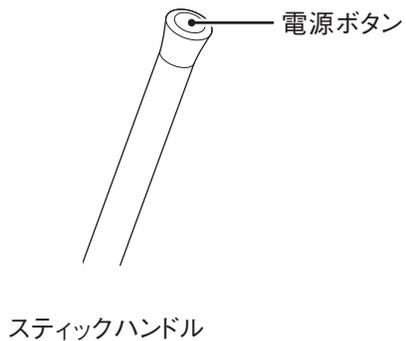
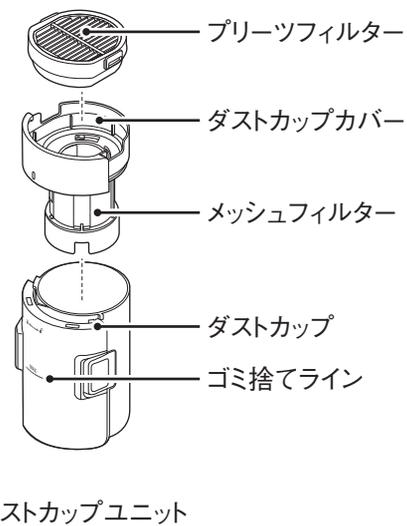
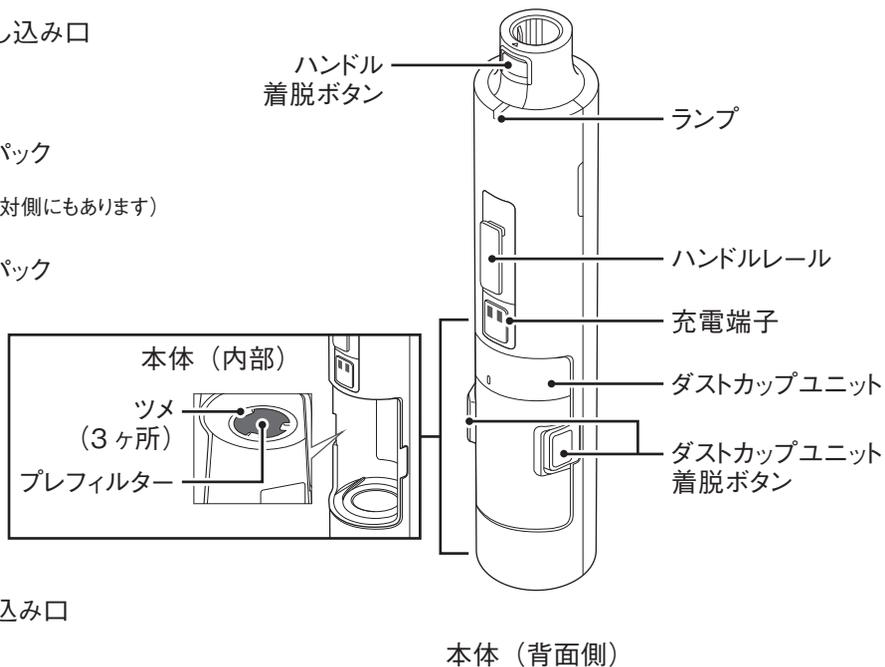
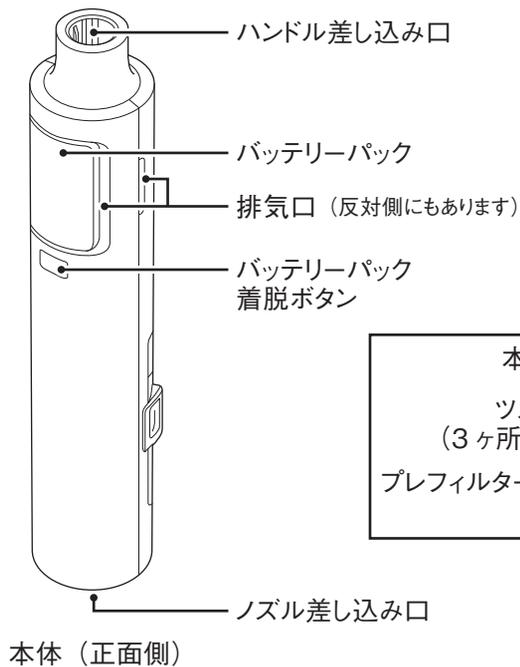


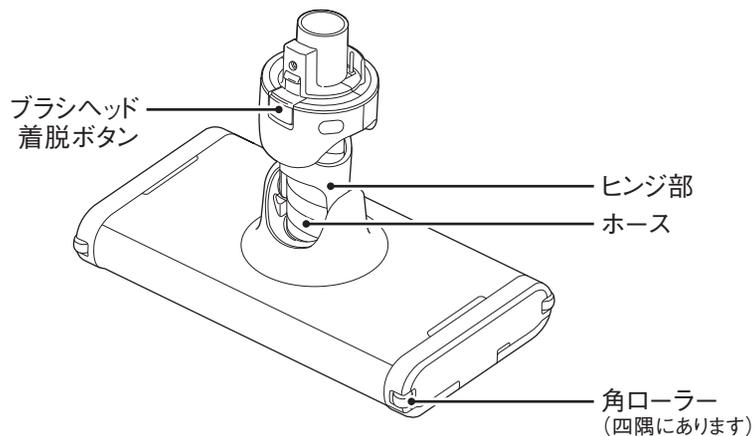
取扱説明書 (保証書付)

はじめに

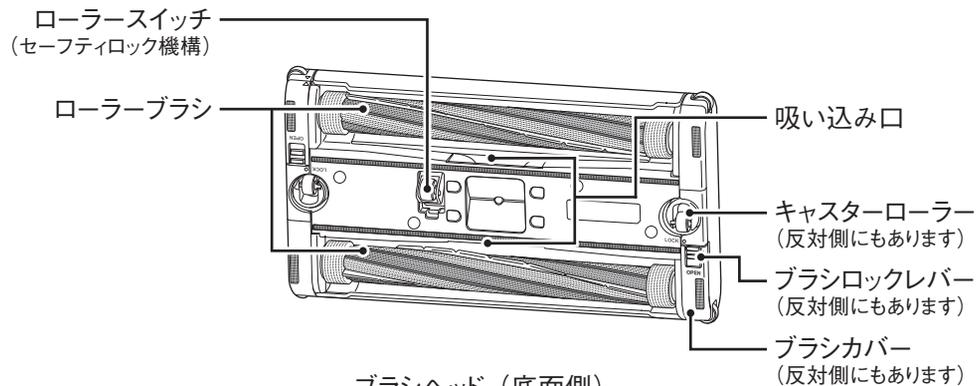
# 各部の名前

にめこは

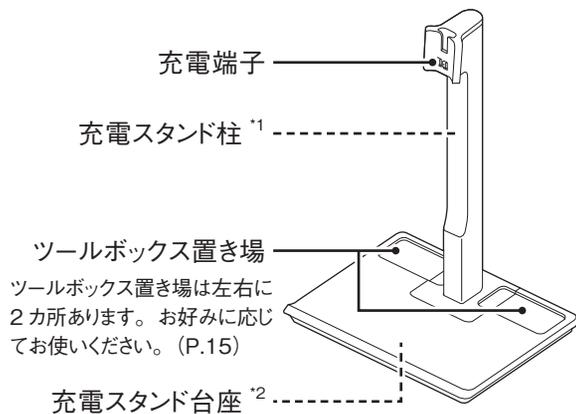




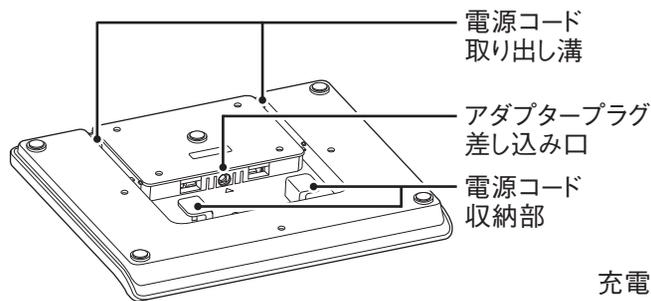
ブラシヘッド (上面側)



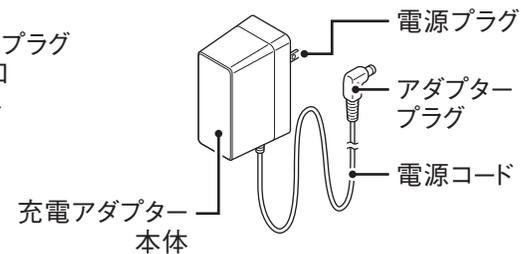
ブラシヘッド (底面側)



充電スタンド (上面側)



充電スタンド (底面側)



充電アダプター

お買い上げ時は、充電スタンド柱<sup>1</sup>と充電スタンド台座<sup>2</sup>は組み立てられていません。ご使用の際、柱と台座を組み立ててください。(P.15)

# 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、人体やペットへの危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

誤った使用によって生じる危害や損害を区分して表示しています。

 <b>危険</b>	「死亡または重傷を負う差し迫った危険がある内容」を示しています。
 <b>警告</b>	「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。
 <b>注意</b>	「軽傷を負う恐れがある内容」を示しています。
<b>注記</b>	「家屋・家財などの損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

-  してはいけない「禁止」内容を示しています。
-  しなければならない「指示」内容を示しています。
-  一般的な注意内容を示しています。

## 危険

### 設置について

-  コンロやストーブ、電子レンジの近く、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、熱の影響を受ける場所に放置しない。  
火災、液漏れ、発熱、破裂の原因となります。

### 充電アダプターについて

-  必ず付属の充電アダプター（C-A200）を使用する。  
他の機器の充電アダプターを使用すると、感電、火災、故障、およびバッテリーパックの発熱、発煙、破裂、発火、液漏れの原因となります。

### バッテリーパックについて

-  バッテリーパック（C-B200-WH / C-B200-BK）は本製品および指定の機器以外では使用しない。  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  必ず弊社指定のバッテリーパックを使用する。  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  バッテリーパック内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受ける。  
目に障害を与える原因となります。

## 警告

### 設置について

-  本体など水洗いできない部品の開口部・端子部に水、金属物、異物を入れない。  
感電、火災、故障の原因となります。水、金属物、異物が入ったときは、すぐに電源を OFF にし、バッテリーパックを取り外してください。(P.38)
-  浴室などの湿気の多い場所や、屋外、水に濡れた場所では使用、設置しない。  
感電、火災、故障、本体の変形の原因となります。

### お手入れについて

-  電源プラグ、アダプタープラグを定期的に清掃する。  
電源プラグ、アダプタープラグにホコリがたまると、火災の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、アダプタープラグをアダプタープラグ差し込み口から抜き、乾いた布で拭き取ってください。

### 使用に際して

-  引火性のあるもののそばで使用しない、吸引しない。  
次のもののそばで使用すると火災、爆発の原因となります。  
灯油／ガソリン／線香／ベンジン／シンナー／タバコの吸殻／トナーなどの可燃物など
-  使用中は、ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）には触れない。  
ケガの原因となります。特に子供が遊ばないように注意してください。
-  お手入れ以外の分解、または、修理、改造は行わない。  
ケガ、感電、火災、故障の原因となります。修理はバルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。
-  お手入れの際、本体、ブラシヘッド、スティックハンドル、ハンディーハンドルを水に漬けたり水をかけたりしない。  
ケガ、感電、火災、故障の原因となります。
-  ブラシヘッドのセーフティロック機構（P.21）を無効化しない。  
ローラースイッチを固定するなどして無効化すると、ブラシヘッドを裏返してもローラーブラシが回転し続けます。指や髪の毛を巻き込んでケガの原因となります。
-  ブラシヘッドのヒンジ部に指を入れない。  
はさまれてケガの原因となります。

## 警告

-  海外で使用しない。交流 100 ボルト以外のコンセントを使用しない。  
火災、故障の原因となります。
-  スティックハンドルで掃除するときは、目線より高い場所や、家具の天面などの目が届かない場所に使用しない。  
本製品の重心は先端寄りにあります。持ち上げて操作すると、ケガ、落下、破損、故障の原因となります。
-  本製品は、安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示・監督のもとで使用する。  
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。特に子供が遊ばないように注意してください。
-  異常、故障時には直ちに使用を中止する。  
ケガ、感電、火災の原因となります。使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜き、バルミューダサポートセンター (P.3) へご連絡ください。  
[異常・故障例]  
充電アダプターが異常に熱い／本体が変形している、異常に熱い／電源コードが破損している、触ると通電しなくなる／運転していないとき、本体が温かい／本体が落下や転倒により破損した
-  ペットの近くで使用する場合、ペットが本製品に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。  
感電、火災、故障の原因となります。

## 充電アダプターについて

-  電源コードに負荷がかかる状態で使用しない。  
電源コードの発熱による火災の原因となるため、次の行為はしないでください。  
電源コードが変形、破損した状態での巻き付け／傷をつける／加工する／熱器具に近づける／折り曲げる／引っ張る／束ねて使用する（充電スタンドへの巻き付けを除く）／踏みつける／ねじる／重いものの下敷きにする／吸い込み口のローラーブラシに巻き込ませる
-  濡れた手で電源プラグ、アダプタープラグを抜き差ししない。  
感電の原因となります。
-  電源コード、電源プラグ、アダプタープラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電、ショートによる発熱、発火、火災の原因となります。
-  電源プラグ、アダプタープラグは根元までしっかり差し込む。  
電源プラグ、アダプタープラグが正しく挿入されていないと、感電、発熱による火災の原因となります。
-  充電アダプターを抜くときは、電源コードではなく充電アダプター本体を持って引き抜く。  
感電、ショートによる発熱、発火、火災の原因となります。

## ⚠ 警告

### バッテリーパックについて

- ⊘ バッテリーパックを電子レンジに入れたり、火の中に投入したり、加熱したりしない。  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ バッテリーパックの金属端子部を金属などで接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ バッテリーパックに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。  
ケガ、感電、液漏れ、発熱、破裂、発火、発煙の原因となります。
- ⊘ バッテリーパックの分解、改造はしない。  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ 濡れた手で使用しない。水分や液体などで濡らさない。  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ⊘ バッテリーパックをコンロやストーブ、電子レンジの近く、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、熱の影響を受ける場所に放置しない。  
火災、液漏れ、発熱、破裂、変形、変色の原因となります。
- ⊘ 一般家庭ゴミとして捨てない。  
発火、発煙の原因となります。

- ⚠ **バッテリーパックの異常、故障時には直ちに使用を中止する。**  
ケガ、感電、火災、液漏れ、破裂、発火の原因となります。使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。  
[異常・故障例]
  - ・落下などにより変形したり、傷が付いている。
  - ・異臭、異常な発熱、液漏れ、変色がある。
- ⚠ **バッテリーパック内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗う。**  
皮膚に障害を与える原因となります。
- ⚠ **所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーパックを交換する。（P.38）**  
**（目安：約4時間、最長：約6時間）**  
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
- ⚠ **バッテリーパックは乳幼児の手の届かない所に置く。**  
ケガ、感電の原因となります。

## ⚠ 注意

### 設置について

-  凹凸のある場所や不安定な場所に設置しない。  
転倒により、ケガ、故障の原因となります。
-  本体を立て掛けるときは、ブラシヘッドを壁から少し離し、スティックハンドルが倒れない角度で、先端のゴム部を壁に当てる。また、倒れずに安定していることを確認する。  
ケガ、破損、故障の原因となります。
-  本体を充電スタンドにセットするときは、本体のロゴが正面を向くように、正しくセットする。ハンドルレール先端が、充電スタンドの凹みの奥に突き当たるまで、しっかり差し込まれていること、本体が倒れずに安定していることを確認する。(P.18)  
ケガ、破損、故障の原因となります。

### お手入れについて

-  アルコール、ベンジン、シンナー、磨き粉、タワシなどは使用しない。  
故障、変色、変形、傷の原因となります。
-  濡れた手で使用しない。  
手をすべらせて落下し、ケガ、故障の原因となります。
-  お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電アダプターをコンセントから抜く。  
ケガ、感電の原因となります。
-  お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電スタンドから外して床に置く。  
ケガ、感電の原因となります。

### 使用に際して

-  業務用として使用しない。  
この充電式掃除機は家庭用です。業務用として使用しないでください。また、お掃除以外に使用しないでください。
-  排気口を塞がない、本体を覆わない。  
過熱による火災、発火、本体の変形の原因となります。
-  吸い込み口を塞いで運転しない。  
過熱による火災、発火、本体の変形の原因となります。
-  ブラシヘッドやダストカップユニットを持って本体を持ち運ばない。  
本体が外れたり倒れたりして、ケガや故障の原因となります。
-  床面で寝ている人の近くで使用しない。  
毛髪を吸引してしまうなど、ケガの原因となります。
-  充電スタンドは、組み立て後に台座と柱を分解しない。  
組み立て後は分解ができません。無理に分解しようとすると、ケガ、故障の原因となります。
-  掃除を中断するときは、必ず電源を OFF にする。  
ケガや故障の原因となります。
-  部品の組み立て、取り外しの際は、必ず電源を OFF にし、充電アダプターをコンセントから抜く。  
ケガ、感電の原因となります。
-  部品の組み立てや取り外しは、指をはさまないように注意する。  
ケガの原因となります。

## ⚠ 注意

- ❗ **必ずブラシヘッドを床に置いて着脱する。**  
ブラシヘッドを上に向けると、予期しない方向に傾き、ヒンジ部に指をはさむなどしてケガの原因となります。
- ❗ **スティックハンドル使用时、着脱ボタンを押さずに、スティックハンドルとブラシヘッドが外れないことを確認する。**  
本製品は自立しないため、組み立てた後、充電スタンドにセットするまでは、横向きに寝かせておく。
- ❗ **本体からハンディハンドルを取り外すときは、必ず先にハンドル着脱ボタンを押してから引き抜く。**  
ハンディハンドルを引っ張りながらハンドル着脱ボタンを押すと、外れたはずみで手にぶつけるなど、ケガの原因となります。
- ❗ **ハンディハンドル使用时、ハンディハンドルのフックが正しくハンドルレールに差し込まれていることを確認する。**  
フックにハンドルレールが差し込まれていない状態で使用すると、ハンディハンドルの破損や本体の脱落による破損や故障の原因となります。
- ❗ **ハンディハンドル使用时、ハンドル着脱ボタンを押さずに、ハンディハンドルが外れないことを確認する。**
- ❗ **長期間使用しないときは、充電アダプターの電源プラグ、アダプタープラグを抜く。**  
感電、火災の原因となります。
- ❗ **低く傾けて掃除するときは、後方に何も無いことを確認する。**  
本体を傾け、片方のローラーブラシが浮くと、もう片方の回転により本体が押し戻されます。スティックハンドルが後方のものにぶつかるなど、ケガや故障の原因となります。

## バッテリーパックについて

- ⊘ **5℃～35℃以外の場所で使用、充電しない。**  
液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。また、正しく充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりするほか、バッテリーパックが劣化する原因となります。
- ⊘ **物を載せたり、落下しやすい所に置かない。**  
ケガ、故障、破損の原因となります。
- ⊘ **湿気が発生する場所や火のそばでの使用、充電、保管はしない。**  
発熱、破裂、発火の原因となります。
- ❗ **バッテリーパックを長期間使用しないときは、本体から外して湿気の少ないところに保管する。**  
感電、発熱、発火の原因となります。
- ❗ **バッテリーパックは本体に確実に取り付けられた状態で使用する。**  
バッテリーパックが落下し、ケガの原因となります。「バッテリーパックの交換」(P.38)も併せてお読みください。
- ❗ **本体からバッテリーパックを取り外す際は、必ず電源をOFFにして、充電アダプターをコンセントから抜く。**  
ケガ、感電の原因となります。
- ❗ **廃棄する前に本体からバッテリーパックを取り外す。**  
誤って処理されると、発火の原因となります。

## 注記

### 使用に際して

- はじめに
-  次のようなものは吸引しない。  
内部の損傷やゴミの詰まり、故障の原因となります。  
液体や湿ったゴミ／鋭利なもの（ガラス・カミソリなど）／大きなゴミや大量のゴミを一度に吸引する／ひも類／大量の粉
  -  玄関のたたき、土間、ベランダ、屋外デッキなど土足で歩く場所を掃除しない。  
ブラシヘッドの底面（特にキャスターローラー）に砂や小石などが付着し、床面を傷付ける原因となります。
  -  充電スタンドを引きずらない。  
床面などを傷付ける原因となります。
  -  ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）が摩耗したまま使用しない。  
摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。
  -  同じ場所を長時間吸引し続けたり、電源を ON にしたまま放置しない。  
床面などを汚したり、傷付ける原因となります。
  -  床面や敷居の段差、家具や壁などに吸い込み口を強く押しつけない。  
床面などを汚したり、傷付ける原因となります。
  -  ダストカップにゴミがたまったらそのまま使い続けない。  
フィルターにゴミが詰まり、吸引力低下の原因となります。必ずゴミを捨ててください。
  -  細かい粉類（石こう・セメント・チョークなど）を吸引した場合は、各フィルターをお手入れする。  
故障の原因となります。
  -  ブラシヘッドを動かしにくくなったときは、すぐに電源を OFF にしてから、ローラーブラシや各ローラーに詰まった異物を取り除く。  
異物が詰まると、ブラシヘッドを動かしにくくなったり、破損の原因となったりします。また、床面などを傷付ける原因となります。異物を取り除いてから電源を ON にすると、通常どおり使用できます。
  -  家具の下などを掃除するときは、ブラシヘッドのヒンジ部をぶつけないよう注意する。  
家具を破損する原因となります。
  -  長時間使用しないときは、必ず充電スタンドにセットする。  
床に長時間置くと、本機が倒れてケガの原因となったり、床に汚れ移りする原因となります。

## 注記

### お手入れについて

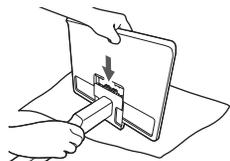
-  **本製品に注油しない。**  
ローラーブラシなど、全ての部品に注油しないでください。故障の原因となります。
-  **キャスターローラーを外した状態で放置しない。**  
部品の紛失、誤飲などの原因となります。お手入れ後はすぐに取り付けてください。
-  **ダストカップユニットのお手入れ後は、必ず本体に取り付ける。**  
ダストカップユニットを外した状態で運転すると、故障の原因となります。
-  **ゴミを捨てるときやフィルターを取り外すときは、新聞紙やゴミ箱などの上で捨てる。**  
ゴミがこぼれて周囲を汚す原因となります。
-  **水洗いできる部品を水洗いしたときは、十分に乾かす。**  
水で洗った全ての部品は、水気をしっかり切ってから、タオルなどで水分をやさしく拭き取り、風通しの良い場所で陰干しします。必ず十分に乾かしてから使用してください。十分に乾かさずに使用すると、故障、ニオイ、目詰まりの原因となります。



**お手入れ後は必ず各フィルター（プリーツフィルター、メッシュフィルター、プレフィルター）を取り付ける。**  
各フィルターを取り付けずに使用すると、故障の原因となります。特にプレフィルターの付け忘れにご注意ください。（P.25、P.28）

# 組み立てかた(充電スタンド)

## 1 充電スタンド台座と柱を組み立てる



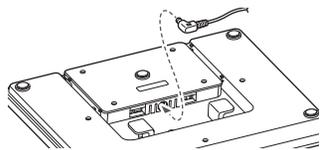
指をはさまないように注意

床面が傷付かないよう布などを敷き、充電スタンド柱を、充電スタンド台座にはめ込んで、奥までスライドさせます。「カチッ」と鳴るまではめ込み、外れないことを確認してください。



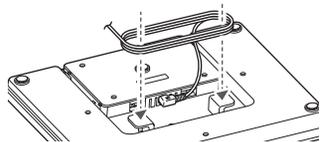
充電スタンドは、組み立て後に台座と柱を分解しない。組み立て後は分解ができません。無理に分解しようとすると、ケガ、故障の原因となります。

## 2 アダプタープラグを充電スタンドのアダプタープラグ差し込み口に接続する



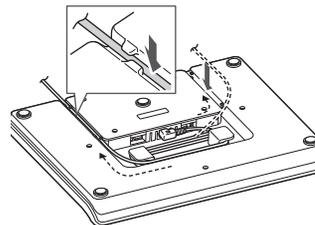
アダプタープラグは、根元まで確実に差し込んでください。

## 3 余った電源コードは、電源コード収納部に巻き付ける



必要に応じて電源コードを巻き付け、電源コードの長さを調節します。長さ調節が不要のときは、手順 4 に進みます。

## 4 電源コードを充電スタンドの外に出す



電源コード取り出し溝は左右に2ヶ所あります。設置環境に応じて、どちらか一方から電源コードを外に出します。設置するときは、充電スタンドが電源コードを踏んでいないことを確認してください。

## 5 電源プラグをコンセントに接続する

充電スタンドは、平らな場所に設置してください。

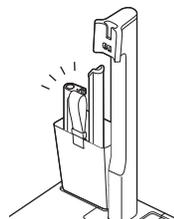


**必ず付属の充電アダプターを使用する。**

他の機器の充電アダプターを使用すると、感電、火災、故障、およびバッテリーパックの発熱、発煙、破裂、発火、液漏れの原因となります。

**電源プラグ、アダプタープラグは根元までしっかり差し込む。**電源プラグ、アダプタープラグが正しく挿入されていないと、感電、発熱による火災の原因となります。

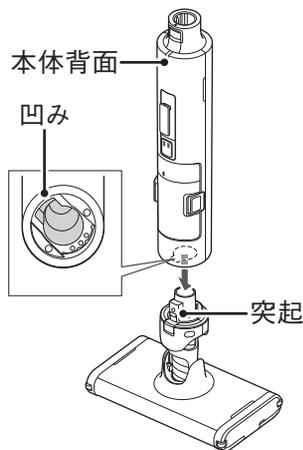
### ツールボックスの使いかた



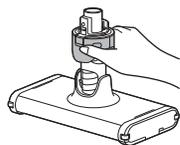
付属のツールボックスに、すきま用ノズル、ハンディハンドル、メンテナンスブラシを収納することができます。ツールボックスは、充電スタンド柱の左右どちらにも置くことができます。

# 組み立てかた(スティックハンドル)

## 1 ブラシヘッドを本体に差し込む



ブラシヘッドを床に置き、上から本体をブラシヘッドに取り付けます。ブラシヘッドの突起（ブラシヘッド着脱ボタン側）を、本体下部の差し込み口の凹み（本体背面側）に向き合わせて差し込みます。「カチッ」と鳴るまでしっかりと差し込んでください。ブラシヘッドは右図の部分を持ちます。

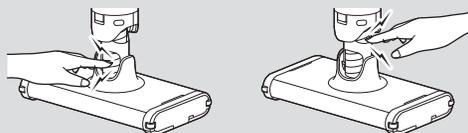


**必ずブラシヘッドを床に置いて着脱する。**

ブラシヘッドを上に向けると、予期しない方向に傾き、ヒンジ部に指をはさむなどしてケガの原因となります。

**ブラシヘッドのヒンジ部に指を入れない。**

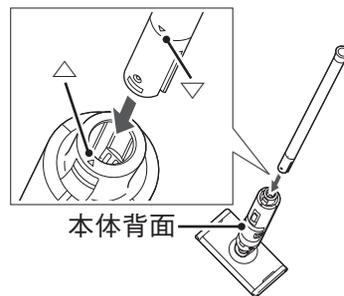
はさまれてケガの原因となります。



使用中は、ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）には触れない。

ケガの原因となります。特に子供が遊ばないように注意してください。

## 2 スティックハンドルを本体に差し込む



スティックハンドルの▽マークと、本体上部の△マークの位置を合わせて差し込みます。「カチッ」と鳴るまでしっかりと差し込んでください。

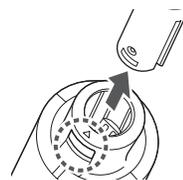


**着脱ボタンを押さずに、スティックハンドルとブラシヘッドが外れないことを確認する。**

**本製品は自立しないため、組み立てた後、充電スタンドにセットするまでは、横向きに寝かせておく。**

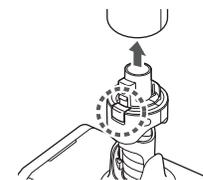
### ■ 取り外すとき

スティックハンドル



ハンドル着脱ボタンを押しながら取り外します。

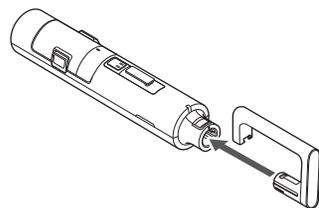
ブラシヘッド



ブラシヘッド着脱ボタンを押しながら取り外します。

# 組み立てかた(ハンディハンドル)

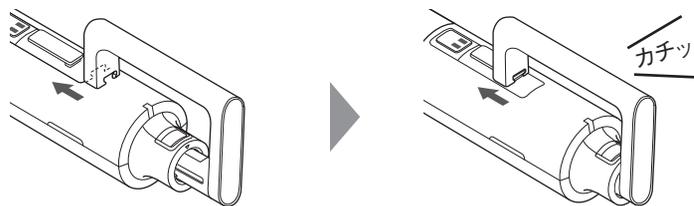
## 1 ハンディハンドルを本体に差し込む



図のように、ハンディハンドルと本体の向きを合わせて、差し込みます。

正しい向きで差し込むと、ハンディハンドルのフックが本体のハンドルレールにはまります。

「カチッ」と鳴るまでしっかりと差し込んでください。

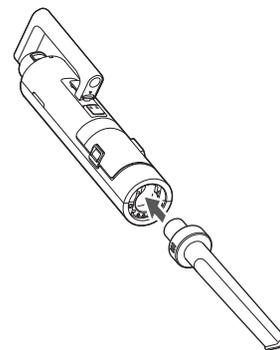


ハンディハンドルのフックが正しくハンドルレールに差し込まれていることを確認する。

フックにハンドルレールが差し込まれていない状態で使用すると、ハンディハンドルの破損や本体の脱落による破損や故障の原因となります。

ハンドル着脱ボタンを押さずに、ハンディハンドルが外れないことを確認する。

## 2 すきま用ノズルを本体に差し込む



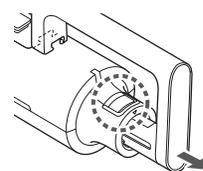
すきま用ノズルが止まるまで差し込みます。

すきま用ノズルは、どの向きでも差し込めます。

ハンディハンドル+ブラシヘッドで使用することもできます。ブラシヘッドの組み立て方(P.16)とハンディハンドルの組み立て方を参照してください。

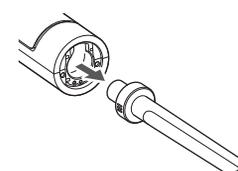
### ■ 取り外すとき

ハンディハンドル



ハンドル着脱ボタンを押しながら取り外します。

すきま用ノズル



すきま用ノズルを引き抜きます。

# 充電のしかた

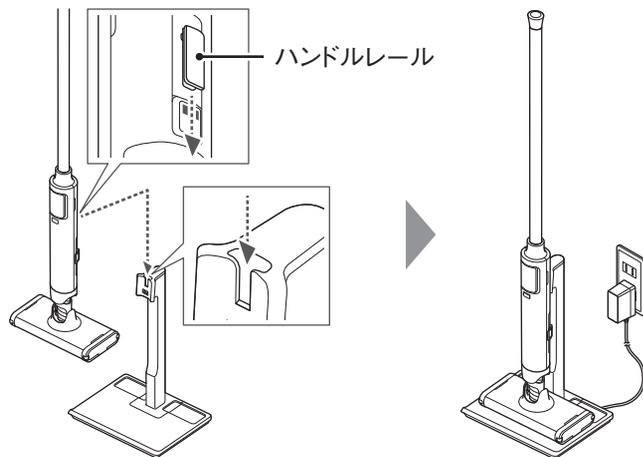
はじめて使用するときは、P.15 の手順に従って充電スタンドを組み立て、ランプが消灯するまで必ず充電してください。

## 1 ブラシヘッドを本体に取り付けた状態にする

すきま用ノズルを取り付けた状態では充電できません。  
必ずブラシヘッドを取り付けてください。(P.16)

## 2 本体を充電スタンドにセットする

本体背面（ダストカップユニット側）にあるハンドルレールを、充電スタンドの凹みに合わせてセットします。  
ハンドルレール先端が凹みの奥に突き当たるまで、しっかり差し込んでください。



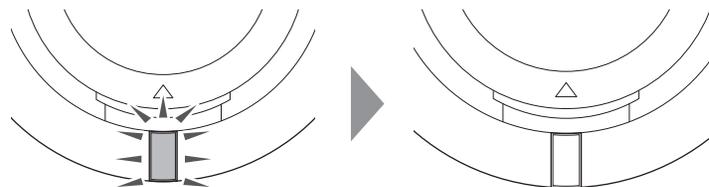
正しくセットされると、本体のランプが赤に点灯します。

## 3 充電状況を確認する

充電中は、本体のランプが赤に点灯します。  
充電時間の目安：約 4 時間※

※充電開始時の電池残量や使用状況、充電環境によって異なります。  
※バッテリーパックの温度が高いときは、充電に適した温度になるまで自動的に待機するため、充電時間が長くなることがあります。(最長約 6 時間)

充電が完了するとランプが消灯します。



本製品をはじめて使用するときは、必ずランプが消灯するまで充電してください。

※充電中はバッテリーパック装着部の温度が高くなることがあります。

### バッテリーパックを長持ちさせるために

- ・ 1 ヶ月以上使用しないときは、必ず満充電にし、バッテリーパックを本体から外してから保管してください。保管時は、電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。
- ・ 1 年に 1 回は充電してください。電池残量のない状態で保管すると、バッテリーパックの性能や寿命が低下する原因となります。



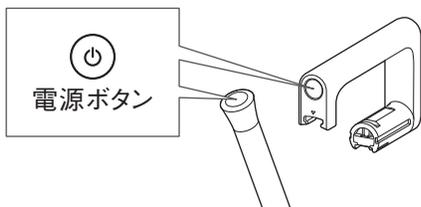
**凹凸のある場所や不安定な場所に設置しない。**  
転倒により、ケガ、故障の原因となります。

# 電源の入れかた／ランプの見かた

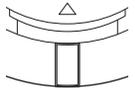
## 電源ボタン

スティックハンドルまたはハンディハンドルの電源ボタンを押して、電源を ON / OFF します。

電源 ON の状態で長押しすると、標準モードと強モードが切り替わります。



## ■ 電源 ON / OFF とモード切り替え

電源 ON / OFF	押す 	OFF 	ON 
モード切替	動作中に長押し 	標準モード 	強モード 
		水色	青

どちらのモードでも、動作中に電源ボタンを一度押すと電源 OFF になります。

## ランプ

運転モード、電池持ち時間、お手入れの時期をランプの色と光りかたでお知らせします。

### ■ 動作中

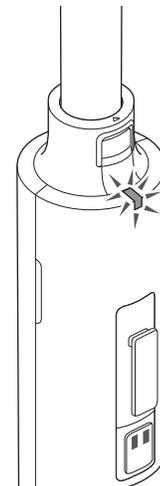
ランプの色	光りかた	お知らせ内容
水色	点灯	電源 ON (標準モード)
	点滅	電池持ち時間少
青	点灯	電源 ON (強モード)
	点滅	電池持ち時間少

### ■ 充電中

ランプの色	光りかた	お知らせ内容
赤	点灯	充電中 (P.18)
	消灯	充電完了 (P.18)

### ■ お手入れサイン／エラー発生中

ランプの色	光りかた	お知らせ内容
オレンジ	点灯	安全機能による自動停止中。「ランプがオレンジに点灯して運転が止まる。」(P.32) をご覧ください。
	点滅	ゴミ捨てサイン (P.22) お手入れサイン (P.24)
赤	点滅	エラー発生中 (P.36)



# 掃除のしかた

## スティックハンドルで掃除する

対象場所 床全般（フローリング・じゅうたん・畳など）

電源を ON にすると、ブラシヘッドのローラーブラシが自動で回転します。

スティックハンドルをしっかりと持ち、軽い力でゆっくりと滑らすように動かします。

厚手のじゅうたんなどを掃除する場合は、よりゆっくりと動かします。スティックハンドルを急に強く引き戻すと、ブラシヘッドがひっくり返ることがあります。



はじめて使用するときは、周囲に壁や家具がない平らな場所で電源を ON にし、操作に慣れてから掃除を開始することをおすすめします。

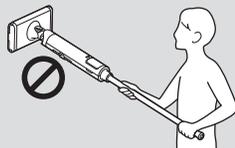
段差がある床では、ローラーブラシの一部が浮き、ブラシヘッドが予期せぬ方向に動くことがあります。

また、広範囲の掃除の前に狭い範囲でお試しいただき、床面などが傷付かないことを確認してください。



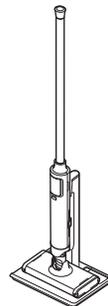
スティックハンドルで掃除するときは、目線より高い場所や、家具の天面などの目が届かない場所に使用しない。

本製品の重心は先端寄りにあります。持ち上げて操作すると、ケガ、落下、破損、故障の原因となります。

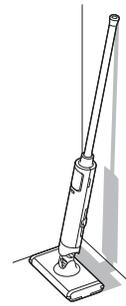


## ■ 掃除を中断するとき

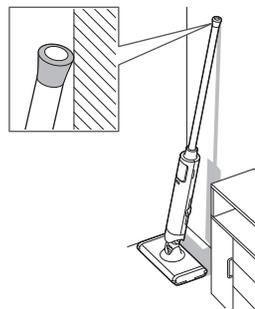
必ず電源を OFF にして、以下の状態にしてください。



充電スタンドにセットする



立て掛ける



立て掛ける

立て掛ける場合は、ブラシヘッドを壁から少し離し、スティックハンドルが倒れない角度で、先端のゴム部を壁に当て、倒れないことを確認してください。

- ・ 部屋の隅や家具の間など、倒れにくい場所を選んでください。
- ・ 周囲に壊れやすいものが無いことを確認してください。
- ・ 床や壁の材質により、滑りやすく、立て掛けられない場合があります。その場合は、充電スタンドにセットしてください。



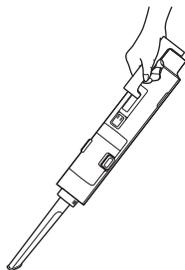
掃除を中断するときは、必ず電源を OFF にする。ケガや故障の原因となります。

## ハンディハンドルで掃除する

### ■ ハンディハンドル+すきま用ノズル

**対象場所** 家具のすきま・窓のサッシなど

ハンディハンドルをしっかりと持ち、  
ゆっくりと動かします。



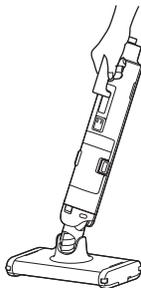
### ■ ハンディハンドル+ブラシヘッド

**対象場所** 階段など

ハンディハンドルをしっかりと持ち、軽い力でゆっ  
くりと滑らすように動かします。

電源を ON にすると、ブラシヘッドのローラーブラ  
シが自動で回転します。

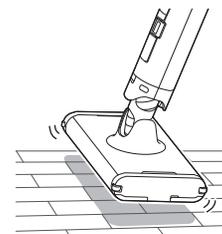
階段など段差がある床では、ローラーブラシの一  
部が浮き、ブラシヘッドが予期せぬ方向に動くこ  
とがありますので、ご注意ください。



## セーフティロック機構について

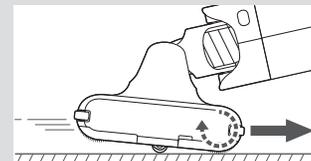
掃除中にブラシヘッドを床から離すと、セーフティロッ  
ク機構が作動し、ローラーブラシの回転が一時的  
に停止します。

(電源は ON のままで、吸引は止まりません)  
ブラシヘッドを床に付けると、回転が再開します。



**低く傾けて掃除するときは、後方に何も無いことを確認  
する。**

本体を傾け、片方のローラーブラシが浮くと、もう片方の回転  
により本体が押し戻されます。スティックハンドルが後方のもの  
にぶつかるなど、ケガや故障の原因となります。



**ブラシヘッドを動かしにくくなったときは、すぐに電源を  
OFF にしてから、ローラーブラシや各ローラーに詰まっ  
た異物を取り除く。**

異物が詰まると、ブラシヘッドを動かしにくくなったり、破損の原  
因となったりします。また、床面などを傷付ける原因となります。  
異物を取り除いてから電源を ON にすると、通常どおり使用で  
きます。

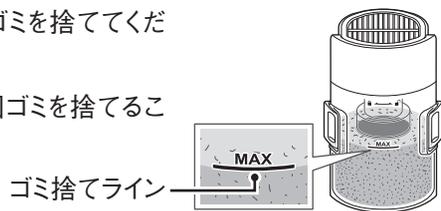
# ゴミの捨てかた

## ゴミ捨ての目安

### ■「ゴミ捨てライン」 近くまでゴミがたまったとき

ラインの近くまでたまったら、ゴミを捨ててください。

衛生面から、掃除の後は毎回ゴミを捨てることをおすすめします。

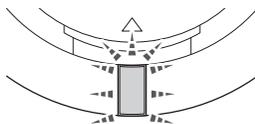


### ■ランプがオレンジに点滅したとき

ダストカップユニットのフィルターをお手入れしてください。(P.26)

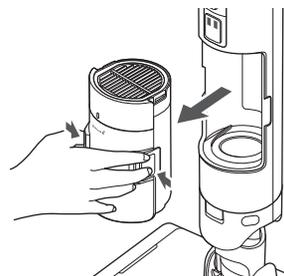
フィルターにゴミや異物が詰まっているときは、それらを取り除いてください。

それでも点滅が消えないときは、プレフィルターとブラシヘッドの吸い込み口をお手入れしてください。(P.28、P.30)



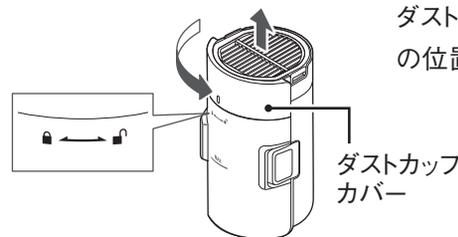
## ゴミを捨てる

### 1 ダストカップユニットを取り外す



ダストカップユニット着脱ボタン(2ヶ所)を押しながら、ダストカップユニットを手前に引きます。

### 2 ダストカップカバーを取り外す



ダストカップカバーをロック解除の位置まで回して持ち上げます。



ダストカップにゴミがたまったらそのまま使い続けない。フィルターにゴミが詰まり、吸引力低下の原因となります。必ずゴミを捨ててください。

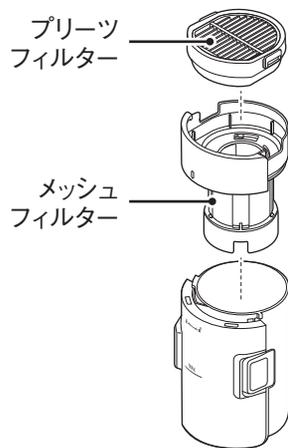
ゴミを捨てる時やフィルターを取り外すときは、新聞紙やゴミ箱などの上で捨てる。

ゴミがこぼれて周囲を汚す原因となります。

### 3 ゴミを捨てる

ダストカップにたまったゴミを捨てます。  
ダストカップの底にゴミが残っていないことを確認してください。

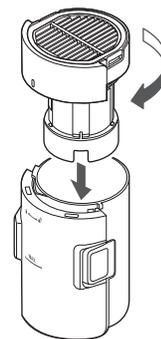
### 4 フィルターのゴミを取り除く



ダストカップユニットには、2つのフィルターがあります。  
それぞれのフィルターを確認し、ゴミが詰まっているときは、ゴミを取り除きます。

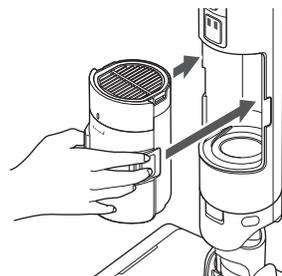
ゴミが巻き付いて取れないときや、フィルターの中にゴミが詰まっているときは、フィルターをお手入れしてください。(P.26)

### 5 各フィルター、ダストカップカバーを取り付ける



各フィルター、ダストカップカバーを取り付け、「カチッ」と鳴るまで回して固定します。

### 6 本体に取り付ける



ダストカップユニットの向きを合わせて、まっすぐに持ちます。左右両側のダストカップユニット着脱ボタンが「カチッ」と鳴るまでしっかりと押し込みます。ダストカップユニット着脱ボタンが、左右両側とも本体にはまっていることを確認してください。



**ダストカップユニットのお手入れ後は、必ず本体に取り付ける。**

ダストカップユニットを外した状態で運転すると、故障の原因となります。

# お手入れについて

## お手入れについての注意



アルコール、ベンジン、シンナー、磨き粉、タワシなどは使用しない。

故障、変色、変形、傷の原因となります。

**電源プラグ、アダプタープラグを定期的に清掃する。**

電源プラグ、アダプタープラグにホコリがたまると、火災の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、アダプタープラグをアダプタープラグ差し込み口から抜き、乾いた布で拭き取ってください。

**お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電アダプターをコンセントから抜く。**

ケガ、感電の原因となります。

**お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電スタンドから外して床に置く。**

ケガ、感電の原因となります。

## お手入れの目安

### ランプがオレンジに点滅したとき

ダストカップのゴミを捨ててから、ダストカップユニットをお手入れしてください。(P.25) フィルターにゴミや異物が詰まっているときは、それらを取り除いてください。それでも点滅が消えないときは、プレフィルターとブラシヘッドの吸い込み口をお手入れしてください。(P.28、P.30)

### ブラシヘッドを動かしにくいとき・操作感が重いとき

ブラシヘッドのローラーブラシやキャスターローラーに詰まったゴミ、巻き付いている毛髪や糸くずを取り除き、ブラシヘッドをお手入れしてください。(P.29)

### 汚れが気になるとき

ダストカップユニット・プレフィルター・ブラシヘッド・本体・すきま用ノズル・充電スタンドの汚れが気になるときは、それぞれの部位をお手入れしてください。(P.25、P.28、P.29、P.31)

お手入れをする部品は、必ず本体から取り外した状態にしてください。  
本製品は、部位によっては水洗いできます。

### 水洗いできる

- ・ダストカップユニット
- ・プレフィルター
- ・ローラーブラシ
- ・すきま用ノズル
- ・ツールボックス
- ・メンテナンスブラシ

### 水洗いできない

- ・本体
- ・バッテリーパック
- ・スティックハンドル
- ・ハンディハンドル
- ・ブラシヘッド
- ・充電スタンド
- ・充電アダプター

# ダストカップユニットのお手入れ

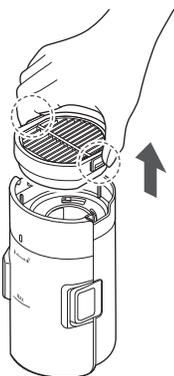
## フィルターの取り外し



ゴミを捨てる時やフィルターを取り外すときは、新聞紙やゴミ箱などの上で捨てる。

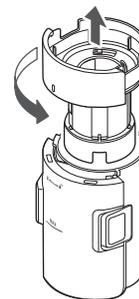
ゴミがこぼれて周囲を汚す原因となります。

### 1 プリーツフィルターを取り外す



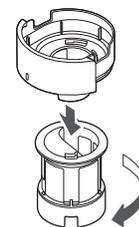
ダストカップカバー上部の側面にある突起(左右2ヶ所)を持って、プリーツフィルターを持ち上げます。

### 2 ダストカップカバーを取り外す



ダストカップカバーを回して持ち上げます。

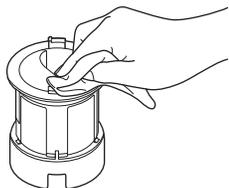
### 3 メッシュフィルターを取り外す



メッシュフィルターを回して取り外します。

## ゴミやホコリを取り除く

### ■ メッシュフィルター



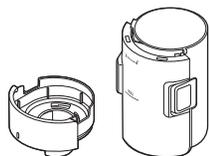
水を含ませた布などでやさしく拭き、巻き付いたゴミやホコリを取り除きます。

付属のメンテナンスブラシで、フィルターのすきまに詰まったゴミやホコリを掻き出します。

汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤で洗います。薄めた中性洗剤で洗ったときは、最後に流水でよく水洗いしてください。水洗い後は、十分に乾かします。



### ■ ダストカップカバー・ダストカップ



水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭きます。構造上、「ゴミ捨てライン」の内側についた水分は拭き取れません。必ず十分に乾かしてからご使用ください。

汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤で洗います。薄めた中性洗剤で洗ったときは、最後に流水でよく水洗いしてください。水洗い後は、十分に乾かします。

### ■ プリーツフィルター

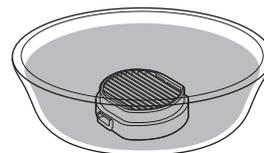


はたいてゴミやホコリを落とします。裏側にゴミがたまりやすいため、裏側を下にしてはたいてください。

付属のメンテナンスブラシで、フィルターのすきまに詰まったゴミやホコリをやさしく掻き出します。

汚れがひどいときは、プリーツフィルターを約30分水に浸けたあと、シャワーを当てて水洗いします。裏側は念入りに洗ってください。

プリーツフィルターの水洗いの頻度は、月1回程度としてください。



裏側を念入りに洗う

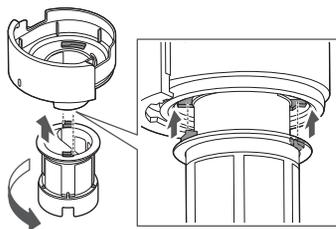


**水洗いできる部品を水洗いしたときは、十分に乾かす。**

水で洗った全ての部品は、水気をしっかり切ってから、タオルなどで水分をやさしく拭き取り、風通しの良い場所で陰干しします。必ず十分に乾かしてから使用してください。十分に乾かさずに使用すると、故障、ニオイ、目詰まりの原因となります。

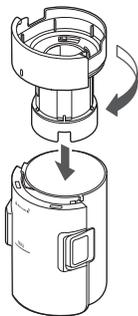
## フィルターの取り付け

### 1 メッシュフィルターを取り付ける



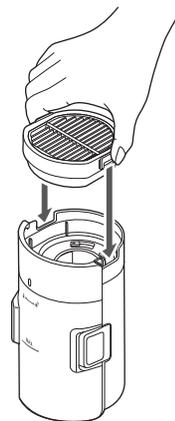
ダストカップカバーにメッシュフィルターを取り付けます。  
2つの突起の位置を穴に合わせてはめ込み、「カチッ」と鳴るまで回して固定します。  
メッシュフィルターがしっかりと固定されていることを確認してください。

### 2 ダストカップカバーを取り付ける



ダストカップにダストカップカバーを取り付け、「カチッ」と鳴るまで回して固定します。

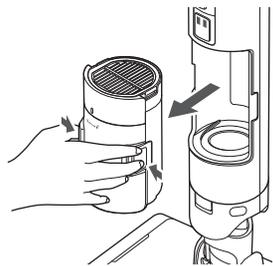
### 3 プリーツフィルターを取り付ける



プリーツフィルターの突起をダストカップカバー上部の凹み（左右2ヶ所）に合わせて、プリーツフィルターをはめ込みます。

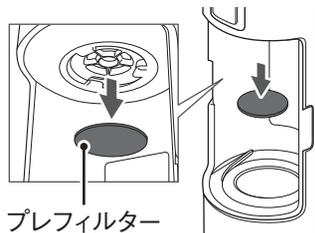
# プレフィルターのお手入れ

## 1 ダストカップユニットを取り外す



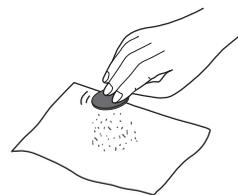
ダストカップユニット着脱ボタン(2ヶ所)を押しながら、ダストカップユニットを手前に引きます。

## 2 プレフィルターを取り外す



本体の内部にあるプレフィルターを、指でつまんで取り外します。

## 3 プレフィルターのゴミを取り除く

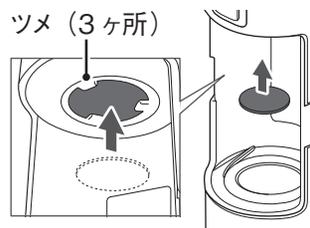


はたいてゴミやホコリを落とします。汚れがひどいときは水洗いします。水洗い後は十分に乾かします。



プレフィルターを水洗いしたときは、**十分に乾かす**。必ず十分に乾かしてから使用してください。十分に乾かさずに使用すると、故障、ニオイ、目詰まりの原因となります。

## 4 プレフィルターを本体に取り付ける



本体のツメ(3ヶ所)の内側に、プレフィルターを取り付けます。



お手入れ後は必ず**プレフィルター**を取り付ける。プレフィルターを取り付けずに使用すると、故障の原因となります。

## 5 ダストカップユニットを取り付ける

ダストカップユニットの向きを合わせて、「カチッ」と鳴るまでしっかりと押し込みます。

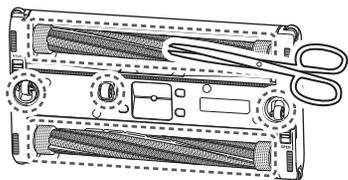
# ブラシヘッドのお手入れ

## ゴミやホコリを取り除く

### 1 毛髪・糸くずを取り除く

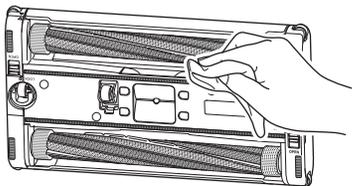
ローラーブラシと各ローラーにからみ付いた毛髪・糸くずを、先の細いハサミやピンセットなどを使用して取り除きます。

ハサミを使用するときは、ローラーブラシの溝に沿って毛髪・糸くずを切り取り、ブラシの毛先を切らないように注意してください。



### 2 ホコリを拭き取る

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で、吸い込み口とローラーを拭きます。



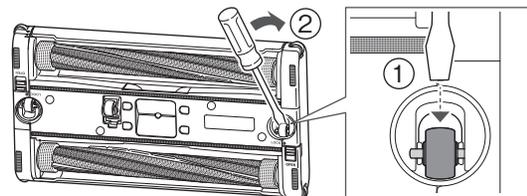
キャスターローラーのゴミが取り除けない場合、手順 3 に進みます。



ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）が摩耗したまま使用しない。摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。

### 3 キャスターローラーを取り外す

- ①キャスターローラーの下にマイナスドライバーを差し込みます。
- ②ドライバーでキャスターローラーを押し上げ、軸ごと外します。
- ③ローラーや軸周りのゴミを取り除きます。



お手入れ後、キャスターローラーの軸を溝に合わせて戻します。キャスターローラー周辺の可動部を押さえ、図の向きで固定します。溝と軸の向きを合わせ、軸を右側の溝へ先にはめ込みます。次に軸を左側の溝に合わせ、ローラーごと指で押し込んでください。



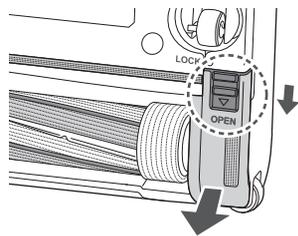
キャスターローラーを外した状態で放置しない。部品の紛失、誤飲などの原因となります。お手入れ後はすぐに取り付けてください。

本製品に注油しない。ローラーブラシなど、全ての部品に注油しないでください。故障の原因となります。

## ブラシヘッドの汚れがひどいとき

### ■ ローラーブラシを取り外す

#### 1 ブラシカバーを取り外す

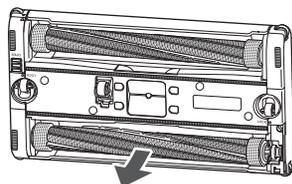


ブラシロックレバーを OPEN の位置までスライドさせて、ブラシカバーを取り外します。



ブラシカバー

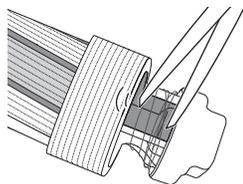
#### 2 ローラーブラシを取り外す



#### 3 もう一方のローラーブラシを取り外す

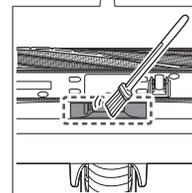
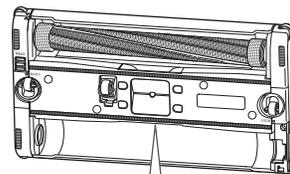
手順 1 2 を繰り返し、もう一方のローラーブラシも取り外します。

### ■ ローラーブラシの軸から毛髪・糸くずを取り除く



軸の凹み（図の位置）にハサミを入れ、からみ付いた毛髪・糸くずを取り除いてください。

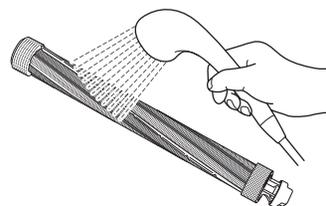
### ■ 吸い込み口のコホリを掻き出す



ローラーブラシを取り外すと、吸い込み口があります。吸い込み口に詰まっているゴミをメンテナンスブラシで取り除いてください。

### ■ ローラーブラシを洗う

#### 1 ローラーブラシを水洗いする



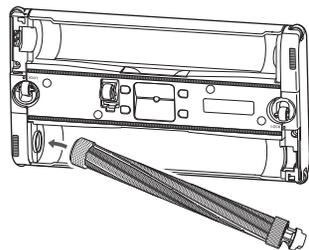
シャワーを当てて、全ての面を水洗いします。

#### 2 十分に乾かす

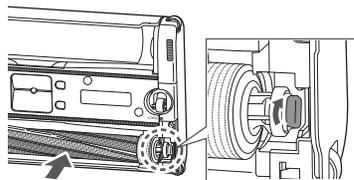
水気をしっかり切ってから、タオルなどで水分をやさしく拭き取り、風通しの良い場所で陰干しします。必ず十分に乾かしてください。

## ■ ローラーブラシを取り付ける

### 1 ローラーブラシを取り付ける

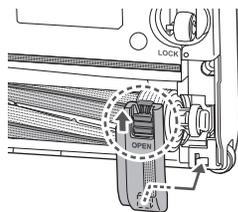


ローラーブラシの突起と、接続部の凹みを合わせて差し込みます。



ローラーブラシの端を、ブラシヘッドの形状に合わせて回転させてから、はめ込みます。

### 2 ブラシカバーを取り付ける



ブラシカバーのツメをブラシヘッドの切り欠きに差し込み、取り付けます。  
ブラシロックレバーを、LOCKの位置に「カチッ」と鳴るまでスライドします。

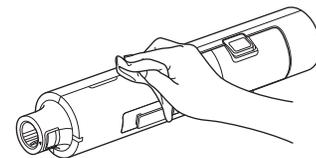
### 3 もう一方のローラーブラシを取り付ける

手順 ① ② の操作を繰り返し、もう一方のローラーブラシも取り付けます。

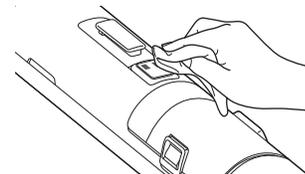
## その他の部品のお手入れ

### ■ 本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞り、汚れを拭き取ります。



充電の接点（端子）の汚れは、乾いた布でやさしく拭き取ります。

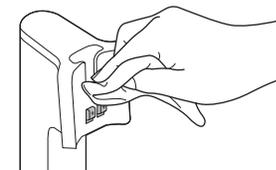


### ■ すきま用ノズル／メンテナンスブラシ

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で、汚れを拭き取ります。  
汚れがひどいときは水洗いします。水洗い後は、十分に乾かします。

### ■ 充電スタンド／充電アダプター

乾いた布で、汚れを拭き取ります。  
充電端子、電源プラグ、アダプタープラグの汚れは、乾いた布でやさしく拭き取ります。  
ホコリがたまると、火災の原因となります。  
定期的に清掃してください。



### ■ スティックハンドル／ハンディハンドル

水または薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞り、汚れを拭き取ります。  
本体と接続する部分は、乾いた布でやさしく拭き取ります。

# こんなときは

以下の記載内容を確認してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)

## 運転時のトラブル

 本体の状況を確認するときは、必ず電源を OFF にしてから行ってください。

こんなとき	●確認する	▶こうする
電源ボタンを押しても運転しない。	● 充電せずに使用していませんか？	▶ 充電してください。(P.18)
	● バッテリーパックを本体に正しく取り付けていますか？	▶ バッテリーパックを本体から取り外し、1分ほど経ってからもう一度取り付けてください。(P.38)
	● 本体が熱くなっていませんか？	▶ 本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
	● ブラシヘッドの吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.30)
ランプが水色または青に点滅して運転が止まる。	● 充電せずに使用していませんか？	▶ 充電してください。(P.18)
	● バッテリーパックの温度が高くなっていませんか？	▶ 故障ではありません。保護回路が働き運転が自動停止する場合があります。バッテリーパックの温度が冷えるのを待ってから、電源を ON にしてください。
ランプがオレンジに点滅している。	● ダストカップにゴミがたまっていますか？	▶ ダストカップのゴミを捨ててください。(P.22)
	● ダストカップユニットのフィルターにゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.26)
	● ダストカップユニットのフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ フィルターを水洗いしてください。(P.26)
	● プレフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)
	● ブラシヘッドの吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.30)
ランプがオレンジに点灯して運転が止まる。	● ダストカップユニットのフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ フィルターを水洗いしてください。(P.26)
	● プレフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)
	● ブラシヘッドの吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.30)

こんなとき	● 確認する	▶ こうする
ランプが赤に点滅している。	● ランプの点滅間隔を確認してください。(1 回点滅) (P.36)	▶ 電源を OFF にしてから、再度 ON にしてください。 本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
	● ランプの点滅間隔を確認してください。(2 回点滅) (P.36)	▶ 電源を OFF にしてください。バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。 改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。(P.38) バッテリーパックを交換しても改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
ブラシヘッドが動きにくくなった。 操作感が重くなった。	● ブラシヘッドを床から離していませんか？	▶ セーフティロック機構が作動しています。ブラシヘッドを床に付けてください。(P.21)
	● ブラシヘッドと床の間にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29、P.30)
	● 吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	
	● ローラーブラシに毛髪や糸くずが巻き付いていませんか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29、P.30)
	● ローラーブラシが摩耗していませんか？	▶ 別売品のローラーブラシを購入し、交換してください。(P.37)
● キャスターローラー、ローラースイッチが摩耗していませんか？ ● ブラシヘッド底面の起毛布が摩耗していませんか？剥がれていませんか？	▶ バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)	
電源をOFFにしたのに、モーターから回転音がする。	—	▶ 故障ではありません。モーターは、電源が OFF になった後、完全に止まるまで惰性で回転します。そのまま使用してください。
運転時間が短くなった。	● 充電しても使用できる時間が極端に短くなった場合は、バッテリーパックの寿命です。	▶ バッテリーパックを交換してください。(P.38)
異音がする。 強モードにしても吸引力が強くない。 動作音が大きくなった。 吸引力が弱くなった。	● ダストカップユニットのフィルターにゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.26)
	● ダストカップユニットのフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ フィルターを水洗いしてください。(P.26)
	● プレフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)
	● ブラシヘッドの吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.30)
排気がにおう。	● ダストカップにゴミがたまっていますか？	▶ ゴミの種類によっては、少量でもにおう場合があります。ダストカップのゴミを捨ててください。(P.22)
	● フィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか？	▶ 水分が残ったまま使用するとニオイの原因となります。十分に乾かしてから使用してください。(P.26、P.28)

## ダストカップユニットのトラブル

こんなとき	●確認する	▶こうする
ダストカップユニットが本体に入らない。	●ダストカップユニットを正しく組み立てていますか？	▶ダストカップユニットを正しく組み立て直してください。(P.27)
ダストカップユニットが組み立てられない。	●ダストカップにゴミがたまっていますか？	▶ダストカップのゴミを捨ててください。(P.22)
	●ダストカップユニットを正しく組み立てていますか？	▶ダストカップユニットを正しく組み立て直してください。(P.27)
	●フィルターにゴミや異物が詰まっていますか？	▶詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.26)

## ブラシヘッドのトラブル

こんなとき	●確認する	▶こうする
キャスターローラー／角ローラーが回転しない。	●キャスターローラー／角ローラーに毛髪や糸くずが詰まっていますか？	▶詰まっている毛髪や糸くずを取り除いてください。(P.29)
ブラシヘッドが動きにくくなった。 ブラシヘッドがまっすぐ進まない。 操作感が重くなった。 ローラーブラシが回転しない。	●ブラシヘッドを床から離していませんか？	▶セーフティロック機構が作動しています。ブラシヘッドを床に付けてください。(P.21)
	●ローラーブラシに毛髪や糸くずが巻き付いていませんか？	▶巻き付いている毛髪や糸くずを取り除いてください。(P.29)
	●キャスターローラーや吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29、P.30)
	●ローラーブラシを正しくブラシヘッドに取り付けていますか？	▶ローラーブラシを正しく取り付けてください。(P.31)
	●ローラーブラシが摩耗していませんか？	▶別売品のローラーブラシを購入し、交換してください。(P.37)
	●キャスターローラー、ローラースイッチが摩耗していませんか？ ●ブラシヘッド底面の起毛布が摩耗していませんか？剥がれていませんか？	▶バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
ブラシヘッドから、カラカラという音がする。	—	▶故障ではありません。カラカラという音は、キャスターローラーが動く音です。そのまま使用してください。

## 充電時のトラブル

こんなとき	● 確認する	▶ こうする
ランプが赤に点灯しない。 充電されない。	● 充電アダプターをコンセントに正しく接続していますか？	▶ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	● 充電アダプターを充電スタンドに正しく接続していますか？	▶ アダプタープラグを充電スタンドの差し込み口にしっかりと差し込んでください。(P.15)
	● 充電スタンドが傾いていませんか？	▶ 平らな場所に設置してください。
	● 本体を充電スタンドに正しくセットしていますか？	▶ 本体を充電スタンドにセットし直してください。(P.18)
	● ブラシヘッドを本体に正しく取り付けていますか？	▶ 本体とブラシヘッドを組み立て直してください。(P.16)
	● 充電スタンドの充電端子にホコリが付いていませんか？	▶ 乾いた布で、汚れをやさしく拭き取ってください。(P.31)
	● 充電が完了していませんか？	▶ 本体の電源を入れ、しばらく運転してください。ランプが点滅しなければ正常に充電できています。
ランプが赤に点滅している。 充電されない。	● ランプの点滅間隔を確認してください。(2回点滅)(P.36)	▶ 本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。 バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。(P.38)
	● ランプの点滅間隔を確認してください。(3回点滅)(P.36)	▶ 本体と充電スタンド、電源コード、充電アダプターが正しく接続されているか確認してください。 弊社指定のバッテリーパック、充電スタンド、充電アダプターを使用してください。 改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)

## ランプが赤に点滅しているとき（エラー表示）

点滅表示には以下の種類があります。

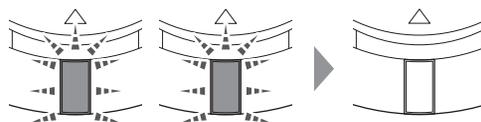
1回点滅（繰り返し）



1 回点滅

消灯(1 秒)

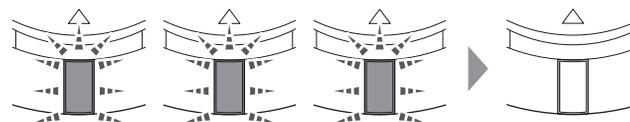
2回点滅（繰り返し）



2 回点滅

消灯(1 秒)

3回点滅（繰り返し）



3 回点滅

消灯(1 秒)

※トラブルが発生したときは、点滅を繰り返します。

### ■ 運転時

こんなとき	▶こうする
赤に1回点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶電源を OFF してから、再度 ON してください。</li> <li>▶本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)</li> </ul>
赤に2回点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶電源を OFF してください。バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。(P.38)</li> <li>改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。(P.38)</li> <li>バッテリーパックを交換しても改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)</li> </ul>

### ■ 充電時

こんなとき	▶こうする
赤に2回点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶充電スタンドから本体を取り外してください。本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。</li> <li>▶充電アダプターをコンセントから抜いてください。バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。(P.38)</li> <li>改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。(P.38)</li> <li>バッテリーパックを交換しても改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)</li> </ul>
赤に3回点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶充電スタンドから本体を取り外してください。本体と充電スタンド、充電アダプターの電源プラグ、アダプタープラグが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>▶弊社指定のバッテリーパック、充電スタンド、充電アダプターを使用してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)</li> </ul>

# 部品の交換

## 別売品について

別売品はバルミューダの公式 Web サイトで購入できます。

部品によっては、下記に含まれていなくても購入できる場合があります。

詳しくは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。

(P.3)

型番	品名
C-T100	BALMUDA The Cleaner 専用ノズルセット
C-M200	BALMUDA The Cleaner Lite 専用メンテナンスブラシ
C-A200	BALMUDA The Cleaner Lite 専用充電アダプター
C-B200-WH	BALMUDA The Cleaner Lite 専用バッテリーパック
C-B200-BK	BALMUDA The Cleaner Lite 専用バッテリーパック
C-F200	BALMUDA The Cleaner Lite 専用ブリーツフィルター
C-H200	BALMUDA The Cleaner Lite 専用ローラーブラシ (2本セット)
C-L200-WH	BALMUDA The Cleaner Lite 専用ツールボックス
C-L200-BK	BALMUDA The Cleaner Lite 専用ツールボックス

ブリーツフィルターは消耗品です。

お手入れしても吸引力が弱い場合は交換してください。

ご購入はこちらから

[www.balmuda.com/jp/support/cleaner/c02a/](http://www.balmuda.com/jp/support/cleaner/c02a/)



お困りのときは

### バッテリーパック (リチウムイオン電池) に関する注意

- ・バッテリーパックは消耗品です。
- ・バッテリーパックは約 500 回の充放電ができます。ただし、使用環境や使用時間などで大きく変化します。
- ・使用できる時間が著しく低下したときはバッテリーパックの寿命が考えられますので、交換用のバッテリーパックを購入してください。
- ・長期間保管した後は、充電と放電を繰り返さないと所定の性能を発揮しない場合があります。

### バッテリーパックのリサイクルにご協力ください

ご使用済みのバッテリーパックは貴重な資源です。安全に処理する必要があります。再利用しますので、廃棄しないでください。



Li-ion20

不要になったバッテリーパックはテープなどで金属端子部をふさいだうえで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

<http://www.jbrc.com>

## バッテリーパックの交換

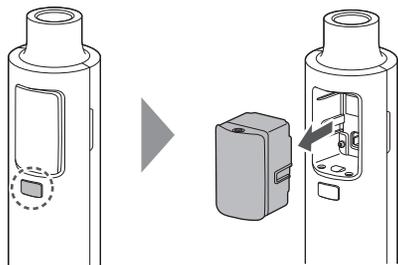
必ず本体の電源を OFF にしてから行ってください。

バッテリーパック交換後は、満充電にしてからお使いください。

本製品で使用するバッテリーパック：型番 C-B200-WH / C-B200-BK

### 1 バッテリーパックを取り外す

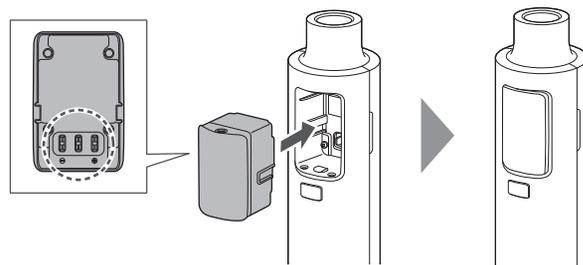
着脱ボタンを押して、本体からバッテリーパックを取り外します。



本体からバッテリーパックを取り外す際は、必ず電源を OFF にして、充電アダプターをコンセントから抜く。  
ケガ、感電の原因となります。

### 2 新しいバッテリーパックを取り付ける

バッテリーパックの端子部が下側に来るように持ち、本体側の端子部に合わせて、「カチッ」と鳴るまではめ込みます。バッテリーが固定されていることを確認してください。



バッテリーパックは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し、運転時間が徐々に短くなります。充電しても使用できる時間が著しく低下した場合は、バッテリーパックの寿命です。別売品のバッテリーパックを購入し、交換してください。(P.37)

# 保証とアフターサービス

---

最適なサービスを確認にお受けいただくため、製品ユーザー登録をお願いします。修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い、お手入れに関するご相談は、バルミューダサポートセンター（P.3）までお気軽にご連絡ください。

1) 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

購入証明書（領収書、納品書など）で保証期間内であることが確認できる場合に限り、無償で修理または交換いたします。購入証明書を大切に保管してください。

2) バッテリーパックの寿命による交換は、保証期間内であっても有償となります。また、プレフィルターの交換は、保証の対象外となります。

3) 修理・交換作業は弊社が承ります。また、修理・交換のために取り外した部品は、弊社が適切に処理、処分いたします。

4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は生産終了後6年間です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。

5) 本製品は、日本国内向けに交流100V専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる日本国外では使用できません。また、アフターサービスも行いません。

This product uses only 100V(volts)AC, which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after sales service abroad.

## 譲渡について

---

譲渡される場合、本製品お買い上げ時の付属品および本取扱説明書も付属してください。また、BALMUDA ID のマイページから製品登録の削除をお願いします。

## 廃棄について

---

本製品およびその一部を廃棄する際は、お住まいの地域の規則に従ってください。

# 製品仕様

製品名	BALMUDA The Cleaner Lite
型式	C02A シリーズ
用途	家庭用 屋内用

## 本体

電源方式	充電式 (リチウムイオン電池、DC14.4V)
定格消費電力	充電時：約 20W 待機時 (充電完了後)：約 0.5W 未満
連続運転時間	標準モード：約 30 分 <sup>※1 ※2</sup> 強モード：約 10 分 <sup>※1 ※2</sup>
集じん容積	約 0.1L
質量	本体 (バッテリーパック含む)、 スティックハンドル、ブラシヘッド合計：約 2.2kg
外形寸法	スティックハンドル+本体+ブラシヘッド： 幅(W)275mm × 奥行(D)150mm × 高さ(H)1170mm

※1 満充電およびバッテリーパックの初期温度 20℃の状態、フローリング上を掃除した場合。

※2 床面の材質、使用環境、本製品の使用状態により異なります。

## バッテリーパック

種類	リチウムイオン電池
バッテリー容量	3000mAh
充電時間	約 4 時間 <sup>※3 ※4</sup>

※3 20℃の温度環境で充電した場合。

※4 使用環境や本製品の使用状態により異なります。

## 充電スタンド

質量	約 1.2kg (充電アダプター含む)
外形寸法	幅(W)295mm × 奥行(D)235mm × 高さ(H)435mm

## 充電アダプター

定格入力電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格出力	16.6V 0.9A
電源コード長さ	約 1.2m

## 付属品一覧

名称	個数	名称	個数
本体	1	ブラシヘッド	1
ダストカップユニット	1	すきま用ノズル	1
バッテリーパック	1	充電スタンド	1
プレフィルター	1	充電アダプター	1
スティックハンドル	1	ツールボックス	1
ハンディハンドル	1	メンテナンスブラシ	1
		取扱説明書 (保証書付)	1



# 保証書

品名 : BALMUDA The Cleaner Lite

型式 : C02A シリーズ

保証期間 : お買い上げ日より 1 年

対象 : 本体・付属品一式  
(バッテリーパックの寿命による交換は有償。  
プレフィルタは保証対象外。)

お買い上げ日 年 月 日

※お客様 お名前

ご住所

お電話番号

※販売店

店名・住所・電話番号

バルミューダ株式会社

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21

☎0120-686-717

無償修理をご依頼になる場合は本書に記載のバルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。

修理等のご相談時にいただいた個人情報のお取り扱いについて

1) バルミューダ株式会社は、お客様の個人情報をお客様の対応や修理およびその確認時に利用し、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

2) 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。

(a) 修理やその確認業務、輸送を委託する場合。

(b) 法令の定める規定に基づく場合。

バルミューダのプライバシーポリシーについてはこちらをご覧ください。▶ [www.balmuda.com/jp/legal/privacy](http://www.balmuda.com/jp/legal/privacy)

この保証書は保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合、本書記載内容で弊社が無償修理を行うことをお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理・保証の詳細については、修理規約をご覧ください。▶ [www.balmuda.com/jp/legal/repair](http://www.balmuda.com/jp/legal/repair)

1) 保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、弊社は一切の責任を負いません。

(a) 取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従わない使用状態（海外における使用を含む）に起因する故障または損傷。

(b) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

(c) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。

(d) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。

(e) 車両、船舶への搭載や極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。

(f) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。

(g) 本書のご提示がない場合。

(h) 本製品のご購入を証明する購入証明書（領収書、納品書など）が無く、本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。

(i) 表面的な損傷の場合（かすり傷、へこみなどを含みます）。

(j) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。

(k) 故障原因について虚偽の申告がなされた場合。

2) 保証期間内でも商品を弊社窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

3) 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。

4) 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が適切に処理、処分いたします。

5) 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6) 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

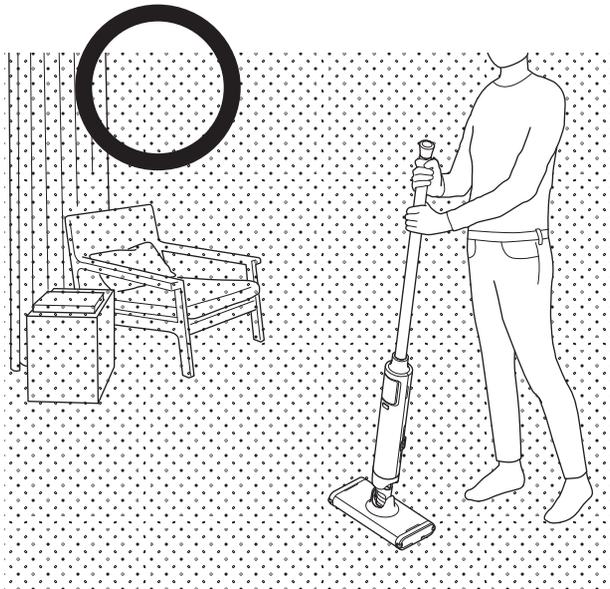
7) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

8) 本書は日本国内においてのみ有効です。

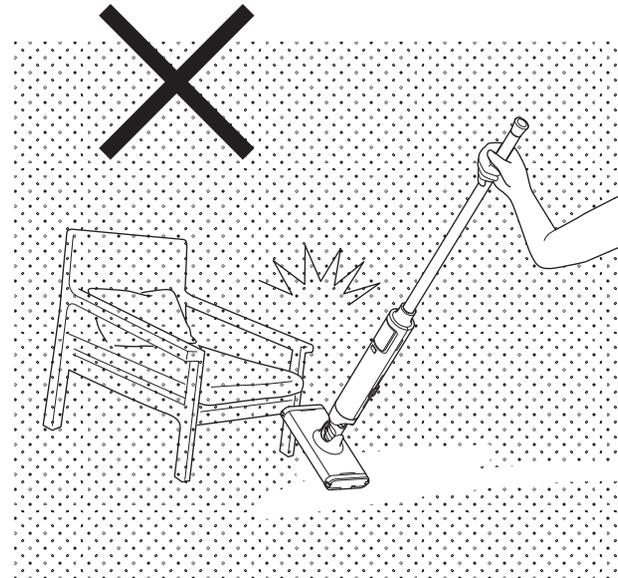
Effective only in Japan

BALMUDA The Cleaner Liteは、軽いかけ心地のクリーナーです。

はじめて使用するときは、下記にお気をつけください。



クリーナーのハンドルを両手で持ち、周囲に十分なスペースを確保してから、電源を ON にしてください。



片手で支えた状態で、電源を ON にしないでください。思いもよらない方向に動く危険性があります。